

## 25 インド

### ファリダバード火力発電所建設事業



本事業により建設されたファリダバード火力発電所

#### [ 借 款 概 要 ]

承諾額/実行額	23,536百万円 / 19,937百万円
借 款 契 約 調 印	1994年1月
借 款 契 約 条 件	金利2.6%、返済30年(据置10年)
貸付完了	2001年3月

#### [ 事 業 概 要 ]

インド北部ハリヤナ州ファリダバード地区に、ガスコンバインドサイクル発電所、及び関連送・変電設備を建設し、北部地域の電力不足解消、民生の向上、産業の発展を図るもの。

#### [ 評 価 結 果 ]

本事業により、430MWのガスコンバインドサイクル発電所及び関連設備が完成した。発電所出力が燃料確保・供給地域変更等の問題で当初事業計画(第8次5ヶ年計画)の約半分となり、その承認手続きのため工事開始が3年ほど遅延したが、建設そのものは予定通りの工期で完成した。

実質的な発電量を示す送電端電力量は、過去3年間(1999～2001年)の平均で2,038MWh(目標値の113%)となっており、本発電所はハリヤナ州の総電力消費量の約16%、ピーク時電力需要の約13%を供給している。また、利用率や事故率も良好な結果を示している。電力省の統計に基づくと、仮に本事業がなかった場合、同州の電力量需給ギャップ(不足分)が大幅に悪化していたと試算されており、本事業が同州の電力事情改善に果たした役割は大きい。

なお、維持管理は適切に実施されており、天然ガス価格も安定していることから、本事業の自立発展性は高いと判断される。